

総合カタログ

# INNO SITE



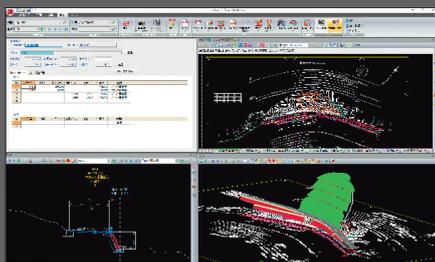
※東京商工リサーチ調べ（2025年2月時点）



従来手法を180度転換し、現場をイノベーション。  
建設業の新たな価値を創造するINNOSiTEシリーズが  
『施工』の未来をアシスト。

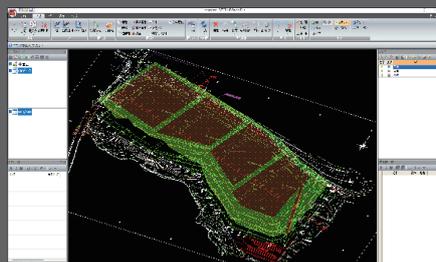
施工段階において、3Dをフル活用すれば現場は変わる。  
INNOSiTEシリーズが目指すもの、それは建設現場における新しい価値の創造です。  
『Change180°』= 現場イノベーション。  
ICTを普段使いし、建設現場に時とゆとりを。

製品ラインナップ



SiTECH 3D P4

3D 施工データ作成



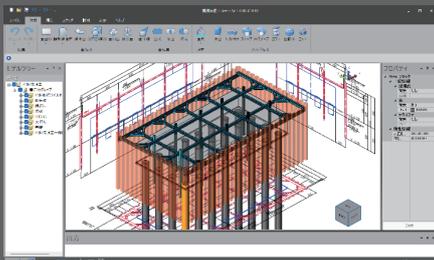
SiTECH 3D Studio Plus P8

3D 面データ作成



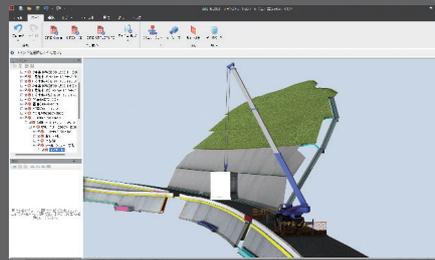
SiTE-Scope P10

点群処理



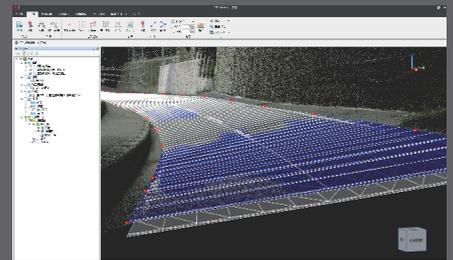
**SiTE-STRUCTURE P14**

3D 構造物モデル作成



**SiTE-NEXUS P16**

統合モデル作成・シミュレーション



**SiTE-Overlay P18**

切削オーバーレイ 3D データ作成



INNOSiTE  
サイテック  
SITECH3D



対応状況については、OCFのHPをご覧ください。  
<https://ocf.or.jp/>

3D 施工データの作成に必要な機能を豊富に搭載した日本国内初の専門ソフト

圧倒的な速さで、現場に合わせた3D 施工データを作成するソフトです。これにより現場でリアルタイムに設計との比較や設計への誘導を可能にし、計算ミスや手戻りが少ない施工管理を実現！



確実な  
3D 施工データ作成

データ作成に必要な要素解析・抽出機能に加え、各種照査・確認機能を搭載しているため、確実なデータ作成を支援します。



次世代の  
施工管理を実現

3D 施工データを作成することで、リアルタイムに設計との比較、設計への誘導が可能。従来手法から180度転換した次世代の施工管理が実現できます。



現場の見える化を  
支援

3D 施工データ作成で現場の見える化と共有を実現します。若手技術者や現場の知識がない方々でも、具体的にイメージしやすくなります。

3D 施工データの作成に必要な要素を自動・半自動で解析し抽出

特許取得

3D 施工データ要素解析・抽出機能により、今までよりも圧倒的な速さで『使える3D 施工データ』を作成できます。

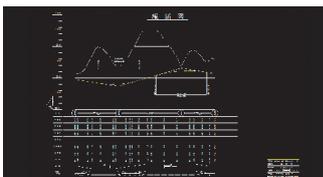
座標登録



平面図の中心線形を選択すると、主要点の座標値および測点名を解析し、抽出します。

※測量座標が割り付けられている平面図に限りです。  
※ここでは『半自動』の操作を説明しています。

平面線形



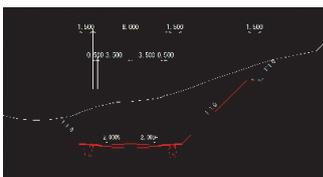
横断面の測点名・追加距離・平面線形曲率図のタイトル文字を選択すると、平面線形計算に必要なクロソイドやRの要素を図面から解析して抽出し、平面線形を計算します。

縦断線形



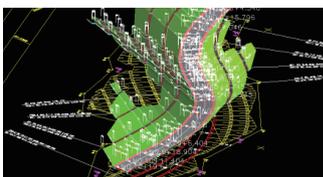
縦断面の計算高・縦断線形(勾配)のタイトル文字を選択すると、縦断線形計算に必要な変化点の測点・折れ点の高さ・VCLを図面から解析して抽出し、縦断線形を計算します。

横断形状



横断面で断面形状のセンター位置と横断方向の線を選択すると、自動で横断の線を追尾し、要素を解析・抽出して横断形状を作成します。

3Dビュー



座標登録・平面線形・縦断線形・横断形状の入力を行うと、3D 施工データが作成されます。自動・半自動を使い分けることにより、短時間で精度の高い3D 施工データを作成できます。

基準点座標一覧

名称	基準点座標	座標	高さ
基準点1	1000.0000	1000.0000	100.0000
基準点2	1000.0000	1000.0000	100.0000
基準点3	1000.0000	1000.0000	100.0000
基準点4	1000.0000	1000.0000	100.0000
基準点5	1000.0000	1000.0000	100.0000
基準点6	1000.0000	1000.0000	100.0000
基準点7	1000.0000	1000.0000	100.0000
基準点8	1000.0000	1000.0000	100.0000

ドラッグ操作で座標データを抽出

座標一覧表(PDF)をCADデータに変換して取り込みます。

要素解析・抽出について

- 全自動  
3D 施工データの作成に必要なデータを図面から自動で抽出します。  
※図面により抽出できない場合がございます。その際は、半自動・手動入力をご使用ください。
- 半自動  
タイトル文字や要素の選択をナビゲートし、抽出します。
- 手動  
図面上の文字や値を選択し、抽出します。

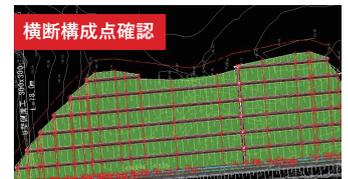
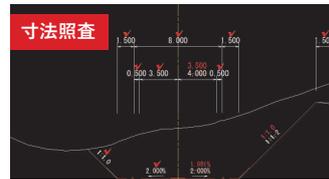
ナビゲーションガイド表示で簡単操作

縦断表の[測点名]のタイトル文字

解析・抽出する要素の選択時に、マウスカーソルの上部にナビゲーションガイドが表示されます。ナビゲーションガイドに沿って操作すれば、迷うことなく必要な要素を選択することができます。(半自動の場合)

## 精度を高める多角的な照査と確認で、データ作成を支援

平面・縦断・横断照査に加え、座標の精度確認や平面図と3D施工データを重ね合わせた確認機能を搭載し、さらに確実なデータ作成を支援します。



## 横断図を配置して、ミスのない確実なデータ作成を実現

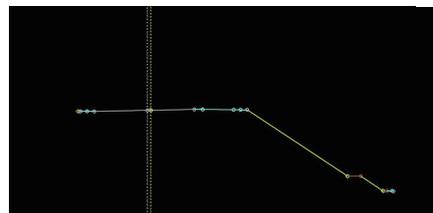
横断図を測点ごとの範囲で切り取り測点と連動させることで、3D施工データを効率よく作成できます。

### 横断プレビューの背景にベース図を配置

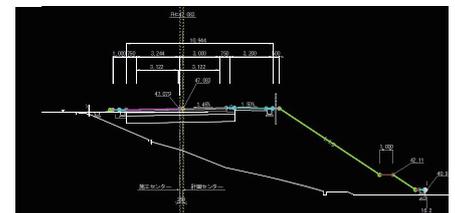
作成した横断形状とベース図が重なることにより、ミスのないデータを作成できます。

### 測点とベース図の連結

測点の選択時に、参照図面を割り当てた横断図に自動で切り替えることで、ミスなくデータ入力を行えます。



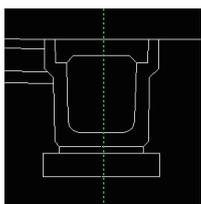
ベース図配置前



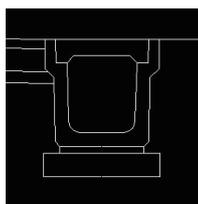
ベース図配置後

## ガイド機能で作図を補助

参照図面、横断プレビューに直接ガイド線や点を作図できます。作図したガイドは表示切り替えも可能です。



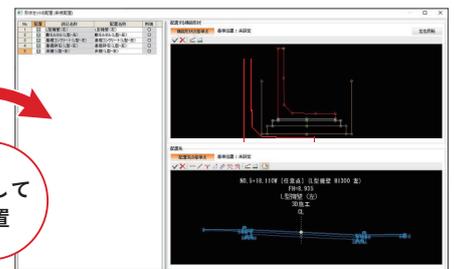
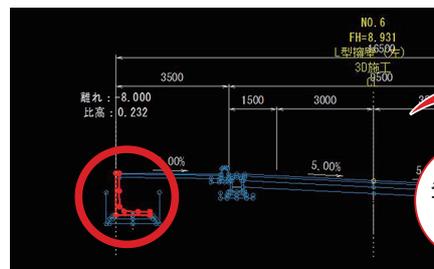
ガイド表示



ガイド非表示

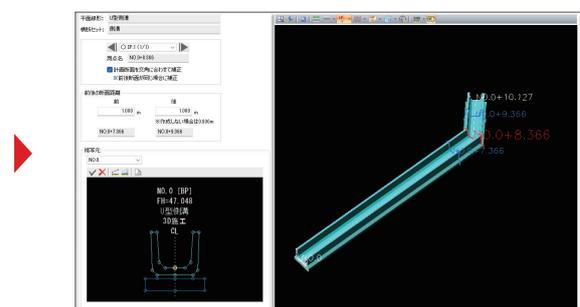
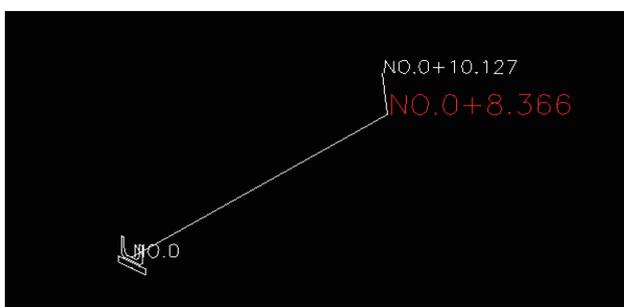
## 施工パーツを登録・配置してスピーディにデータ作成

作成した構築形状（構造物など）を、施工パーツの部品として登録・配置できます。



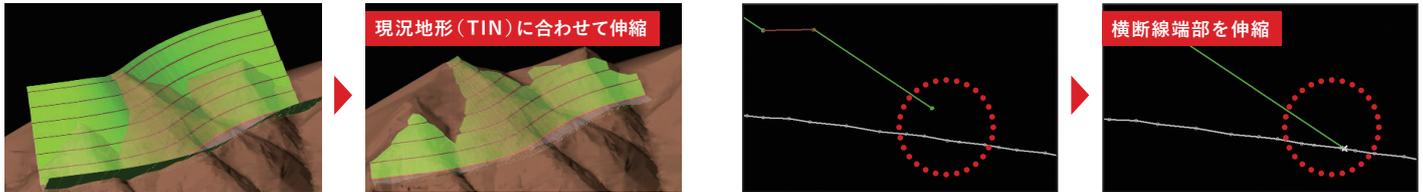
## 折れ点区間を含むデータも簡単作成

折れ点の測点における横断面形状を、交角に基づいて自動作成。折れ点前後の横断面は、3Dビューで位置を確認しながら作成できます。さらに、前後断面が作成されているかを確認する機能も搭載しているので、折れ点区間を含む3D施工データを「快測ナビ」で活用することができます。



## 現況地形に合わせて3次元設計データを伸縮調整

UAVや地上型レーザースキャナーなどによる3次元測量によって得られた点群データから生成する横断SIMAや現況地形（TIN）に合わせて、3次元設計データを伸縮調整できます。



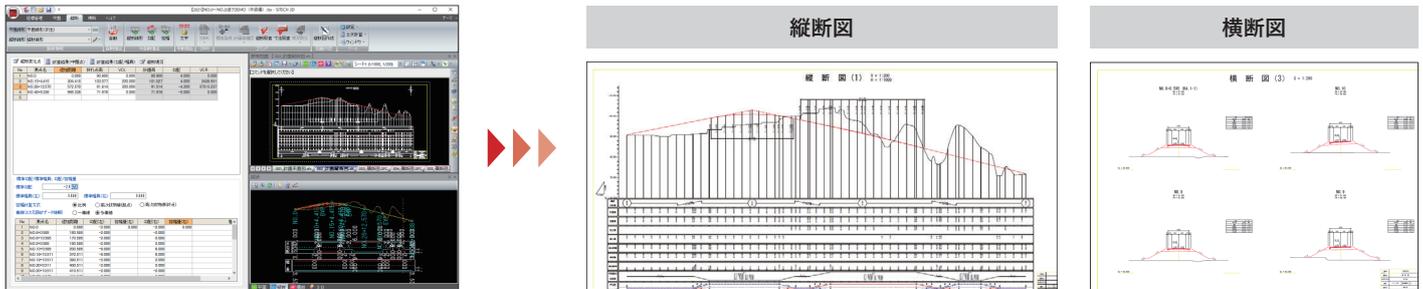
## 関連製品との連携で、3D 施工データを 100% 活用

「SiTECH 3D」で作成した3D施工データを各製品と連携することで、さまざまなシーンで活用することができ、作業の効率化を実現します。

<p>ICT 施工現場端末アプリ 快測ナビ</p> <p>データパッケージ kspg</p> <p>各種データをパッケージとして一括出力します。</p>	<p>点群処理ソフト SiTE-Scope</p> <p>i-Construction の出来形や3Dの土量計算などに利用できます。</p>	<p>統合モデル作成・シミュレーションソフト SiTE-NEXUS</p> <p>施工シミュレーションや施工ステップの可視化で現場状況を明確にします。</p>	<p>3Dデータ閲覧共有プラットフォーム KENTEM-CONNECT</p> <p>クラウドを使用してリアルタイムなデータ共有を実現します。</p>	<p>建設業向けAR(拡張現実)アプリ 快測AR</p> <p>ksar ファイル</p> <p>3D 施工データを現場に投影し、施工ステップ等のイメージを共有します。</p>
--	--	---	---	--

## 縦断面図・横断面図を手軽に作成

入力したデータを活かして、縦断面図と横断面図を効率よく作成できます。表題欄取得機能、縦断面図の長尺設定、横断面図の土工区分線作図など、図面作成に必要な機能を豊富に搭載しています。



## 軽微な図面編集・修正は、その場で完結

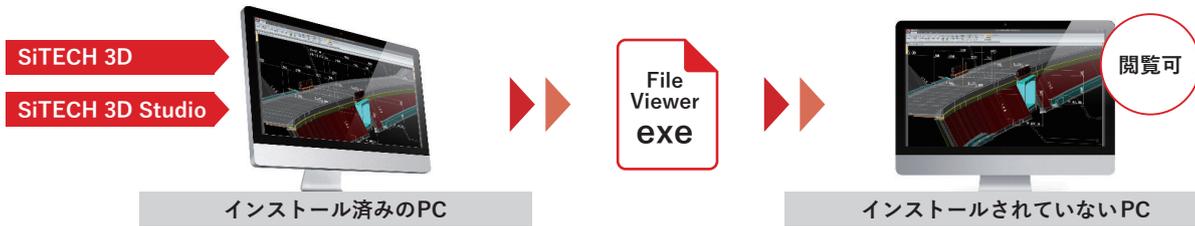
3D 施工データ作成時に図面編集・修正ができる機能を搭載。CAD ソフトを使わないので、作業効率が格段に向上します。



<p>ガイド</p> <p>ガイド（線・点）を作図します。</p>	<p>カッティング</p> <p>選択範囲で要素を切り抜き、移動・複製・削除ができます。</p>	<p>引き出し線</p> <p>引き出し線（文字列・座標）を作成します。</p>
-----------------------------------	--	--

## 「SiTECH 3D」「SiTECH 3D Studio (無償オプション)」がなくてもデータを閲覧

「SiTECH 3D」「SiTECH 3D Studio」で作成した3D施工データをViewer出力することができるため、「SiTECH 3D」「SiTECH 3D Studio」をお持ちでない発注者や工事関係者ともデータを閲覧しながら打ち合わせが可能です。

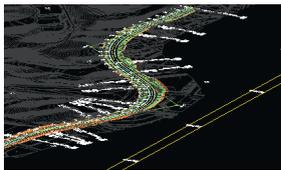


### 無償オプション SiTECH 3D Studio

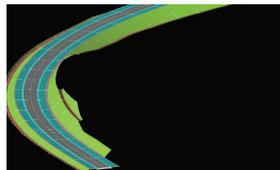
各種データ(2次元平面図・計画データ・地形データ・2次元横断面図)を取り込み、現場を見える化します。路線データに依存しない面作成でMC / MGデータを作成するための簡易な点・面の作成機能や、面と面の交差部分を分割する機能を搭載しています。

※「SiTECH 3D Studio」は、「SiTECH 3D」をインストールすると同時にインストールされます。

#### 各種データを取り込み、現場を見える化



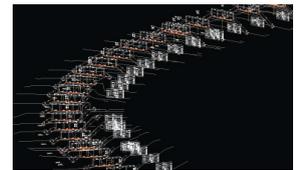
2次元平面図



計画データ

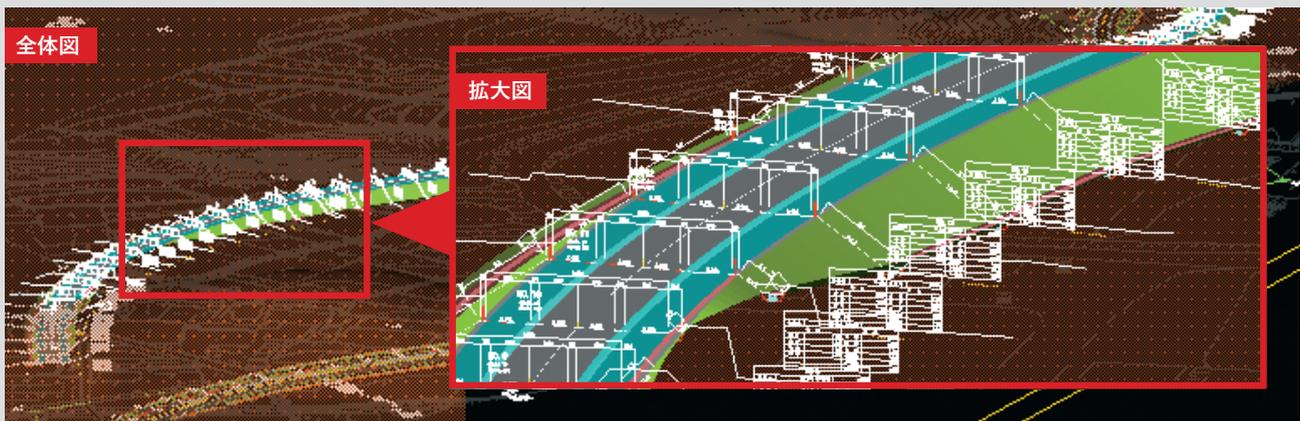


地形データ

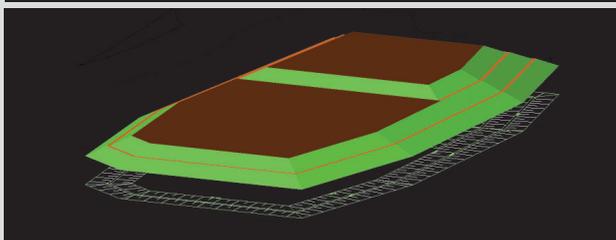


2次元横断面図

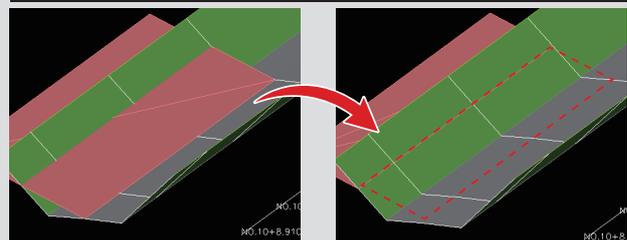
取り込み



#### 簡易的な点・面の作成機能



#### 面と面の交差部分の分割機能



分割した面ごとに削除も可能



INNOSiTE  
サイテック  
**SITECH3D**  
Studio Plus

路線データに縛られない3D面データを作成  
チェック、出力までこなすオールインワン

ICT建機による施工や「快測ナビ」等で利用できる面データ作成ソフトです。チェックやデータ出力などの機能も搭載しているため、ミスや手戻りを減らしICT施工の加速を支援します。



迅速かつ正確な  
面データ作成

直感的に操作できる画面設計により、誰でもすぐに面データの作成や編集ができます。



一連のプロセスを  
効率化

面作成や編集だけでなく、チェックやデータ出力機能を搭載しているので、ミスや手戻りなく作業効率も向上します。



多彩な出力形式

作成したデータは、ICT建機による施工や「快測ナビ」「快測AR」での活用が可能です。

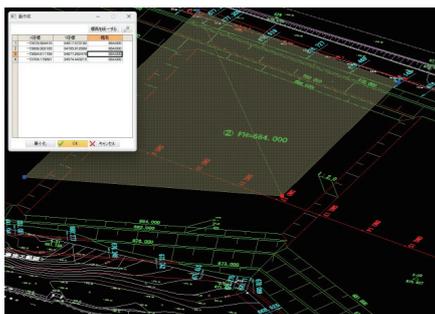
平面図や座標データを活用して、面データの作成・編集を効率化

路線情報の入力不要で、平面図や座標データを使って簡単に面データを作成できます。直感的な画面設計と便利な編集機能により、誰でもすぐに作業ができ、業務効率も大幅に向上します。

- ・2D CAD(SFC・P21・DWGなど)
- ・SIMA・CSV・XML対応

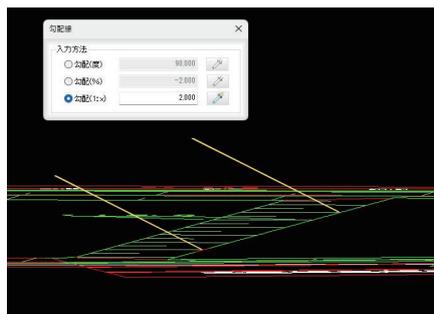
面作成

平面図や座標点から領域や範囲を指定し、面を作成。高さなども調整可能です。



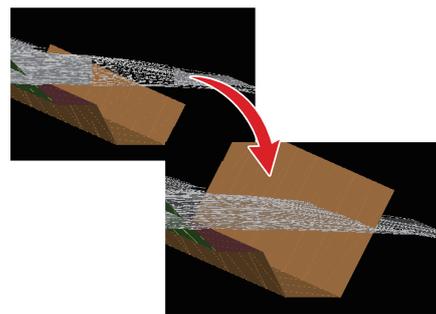
勾配線

任意の勾配を指定して、線を作成します。勾配を担保した面の作成に活用できます。



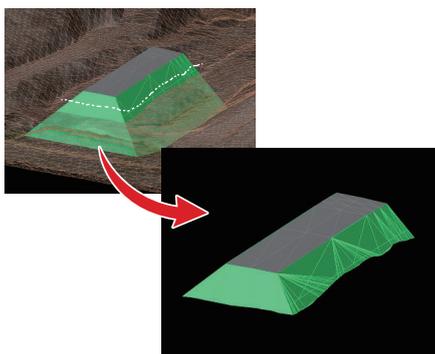
辺伸縮

勾配を保ったまま面を自由に伸縮。現況よりも長く加工できます。



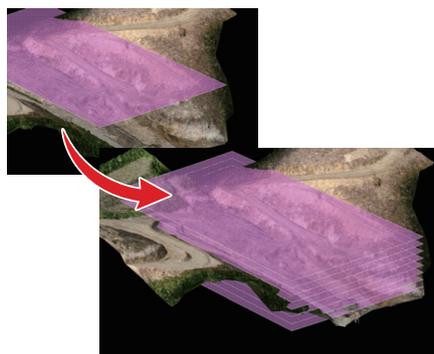
分割EX

他の面との交差部分で分割。3D土量計算や出来形評価などに活用できます。



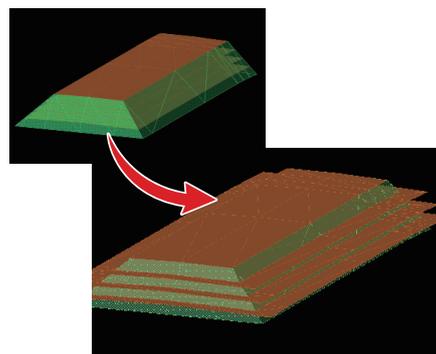
オフセット複製

距離と回数を指定して、Z方向に複製。転圧層の作成などに活用できます。



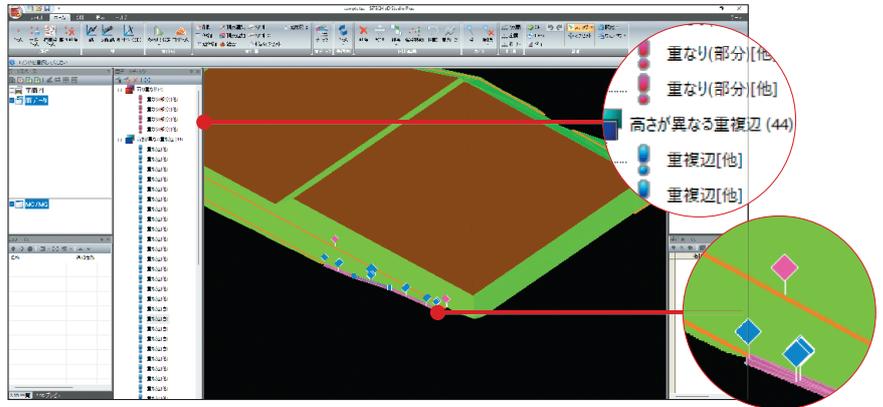
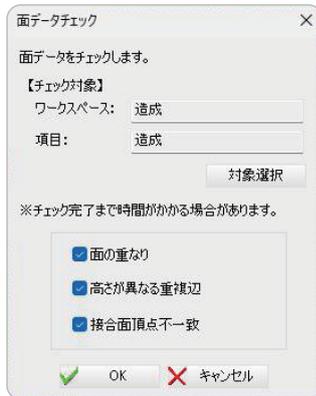
輪郭オフセット

外形線を認識し、指定距離で拡張・収縮。ICT建機用の面の拡張などに活用できます。



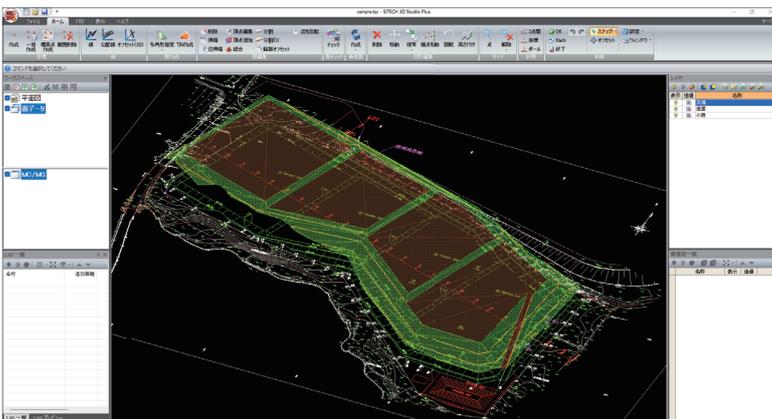
## 作成した面データをICT建機システムで使用可能かチェック

面の重なりや高さの異なる重複辺などのエラーを検出し、結果を一覧で表示。当該箇所にはマークが表示され、スムーズな確認と修正が可能です。



## 各種ファイル形式に対応し、ICT建機システムなどさまざまな場面で活用

LandXML (Surface) ファイルや3D DWG/DXF形式に加え、Google Earth用やファイルビューア用など、発注者や工事関係者向けの閲覧用出力にも対応しています。



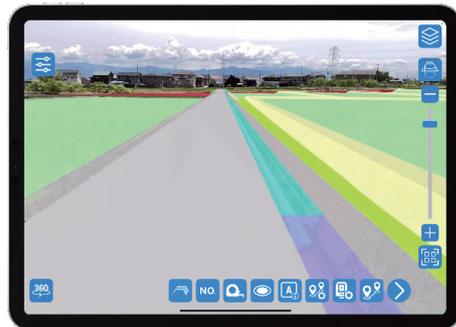
出力ファイル形式	
• LandXML(Surface)	• 3D DWG/DXF
• 座標SIMA/CSV	• Google Earth
• ファイルビューア	• 画像 (JPEG)
• 3D PDF	など

## 快測シリーズやINNO SITEシリーズとのデータ連携

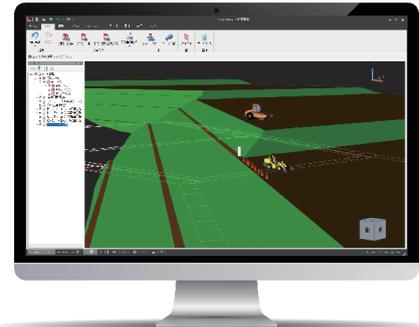
「SiTECH 3D Studio Plus」で作成した面データは、「快測ナビ Adv」で位置出しや確認に利用したり、「快測AR」で現場に投影してイメージを確認したりできます。また、「SITE-NEXUS」で統合モデルとして利用することも可能です。



快測ナビ Adv



快測AR



サイトネクサス  
SITE-NEXUS

※ご利用には「快測ナビ Adv」「快測AR」「SITE-NEXUS」のご導入が必要です。



# INNO SITE

## サイトスコープ

# SITE-SCOPE

点群を『見る』から『使う』へ。  
建設DXを加速させる点群処理の決定版

多彩な機能で3次元測量データを高速処理する点群処理ソフトです。ICT施工の出来形管理から土量計算、帳票作成まで対応し、現場での3Dデータの『普段使い』をサポートします。



見えなかった現場が  
3Dで見える

従来の『点』の測量では捉えきれない地形の変化も、点群なら一目瞭然。現況を正確に可視化し、勤や経験に頼らない確実な判断をサポートします。



ICT活用も、日々の業務も  
この1本で

i-Constructionなどの基準対応はもちろん、毎日の土量計算や横断面作成など実用性を重視した『普段使い』機能を網羅しています。

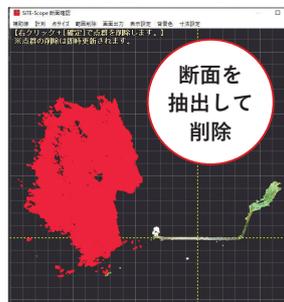
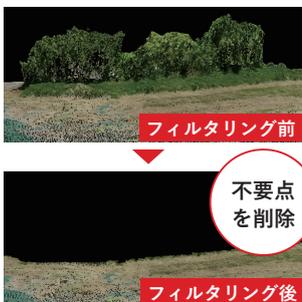


『3Dは難しい』の常識を  
過去にする

専門スキル不要の直感的なインターフェースを採用。初めてでも迷うことなく、現場の誰もが3Dデータを日常の武器として即座に使いこなせます。

## 樹木も重機もきれいに除去。点群活用を加速する多彩な編集機能

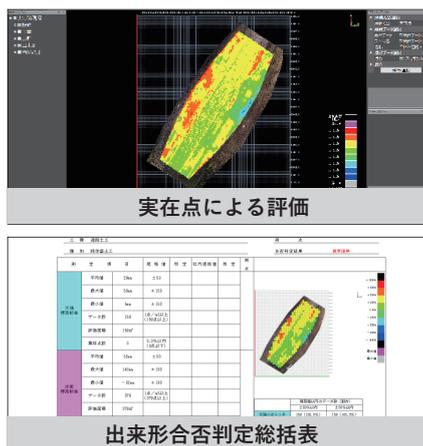
3次元測量データから樹木等の不要点を自在に除去。指定範囲の抽出や間引き機能に加え、取込と同時に不要点を取り除く『編集取込』機能も完備。高精度なデータ作成に必要なクリーニング機能を網羅しています。



地表面	地表面以外の不要な点を削除
スライス	断面抽出時に範囲選択して不要点を削除
カラー	指定した明るさや色の点を削除
ノイズ	点群データに写り込んだ不要な点群を削除
近傍点	指定した距離内の点を削除
設計面	表示中の設計面を元に、点を削除
密度	指定した密度サイズ内で、抽出した点以外の点を削除

## i-Construction 出来形対応。ヒートマップ作成から帳票連携まで

3次元設計データと点群から、i-Construction対応の出来形ヒートマップを作成。実在点・グリッドの2手法に対応しています。デキスパート「出来形管理システム」との連携で帳票も自動作成でき、評価から納品までの業務を効率化します。



### 評価種別

- 土工(国交省・農水省)
- 切削工
- 構造物工
- 暗渠排水工(農水省)
- 河川浚渫工
- 浚渫工(港湾局)
- 舗装工(国交省・農水省)

### 点群密度 (間隔)

- 起工測量 [0.25m2あたりに1点]
- 岩線 [0.25m2あたりに1点]
- 出来高 (部分払) [0.25m2あたりに1点]
- 出来形計測 [0.01m2あたりに1点]
- 出来形評価用 [1m2あたりに1点]
- 出来形評価用 [設計データに対して]
- 任意での設定も可能

### 自動評価・自動評価設定・条件設定

- 密度チェック
- 設計面外削除
- 設計面上削除
- 設計面下削除
- ノイズ除去
- 近傍点削除
- 地表面 (地表側) 削除
- 地表面 (地中側) 削除
- 密度変更 等

### その他

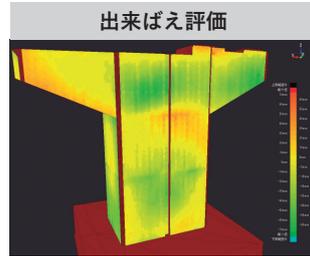
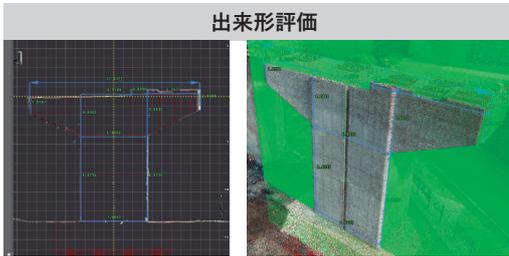
- デキスパート出力
- 平坦性
- グリッド作成

### 凡例表示・評価点計測

- 評価点計測結果出力

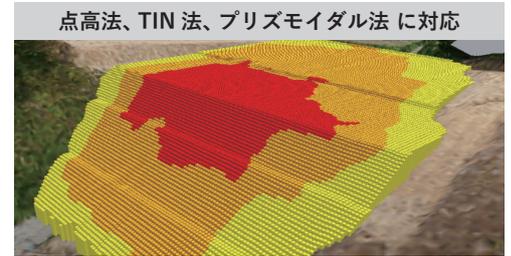
## 点群×モデル比較で差分を可視化 構造物の出来形・品質を一目で評価

点群とモデルの差異を色分布で定量・視覚的に捉え、ICT活用の品質管理業務を効率化します。



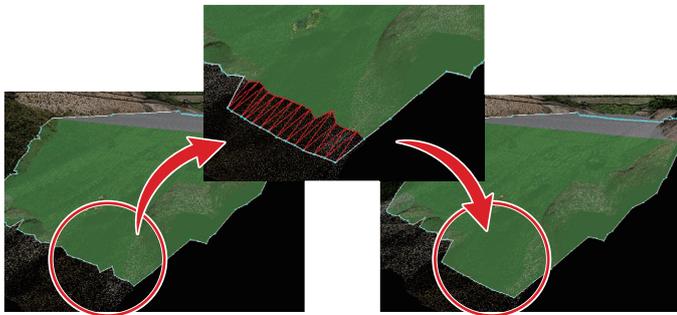
## 点群・3次元設計データから 土量を集計して可視化

現場状況に合わせた計算方法を使い分け、手軽さと正確な管理を両立します。



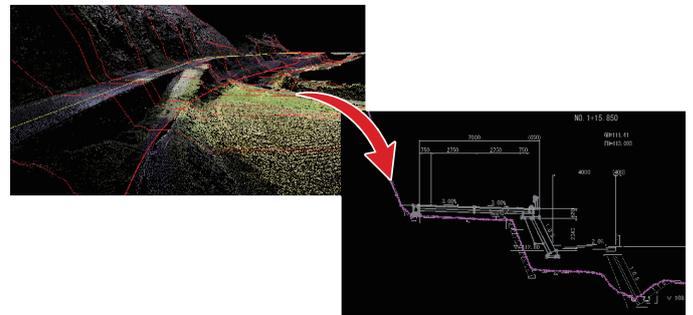
## 設計面の外周を編集 (外周伸縮)

設計面の外周の点を選択して編集することで、外周を伸縮できます。



## 点群を自在に抽出して、現況図面作成を効率化

路線や任意方向の点群を抽出しSIMA保存。「SiTECH 3D」やデキスパート「A納図[A-NOTE]」と連携し、現況図面を作成します。

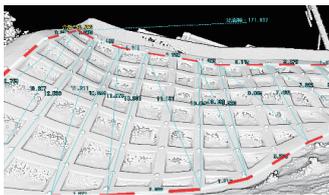


## 現場の『測りたい』を即座に解決。厚さ管理や出来形確認もこれ1つ

基本計測に加え、TSXMLデータの出来形確認や厚さ管理、寸法線描画まで幅広く対応します。

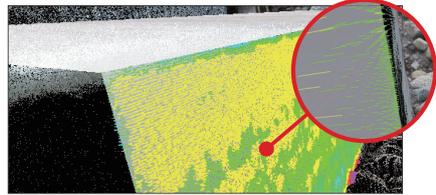
### 計測・寸法線

各種計測機能に加え、平面積や法面積、法枠等の計測も可能。



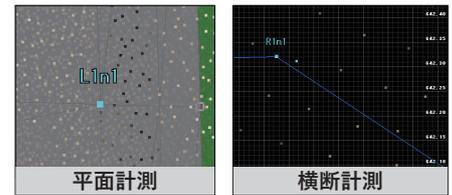
### 厚さ管理

面の法線方向の点との距離を分析。簡易出来形評価結果を出力。



### 多点計測

基本設計データ (TSXML) を活用して、点群から幅や法長・基準高の計測を実施。



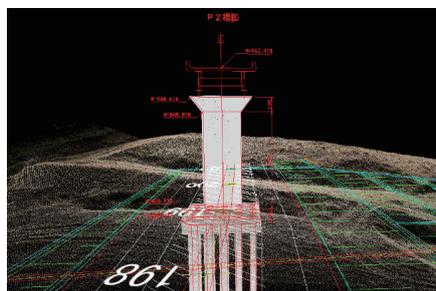
## 点群・画像をなぞって描画 CADデータへ即座に変換

描画内容をそのままCADデータ化。設計や施工管理等の業務へ展開可能。



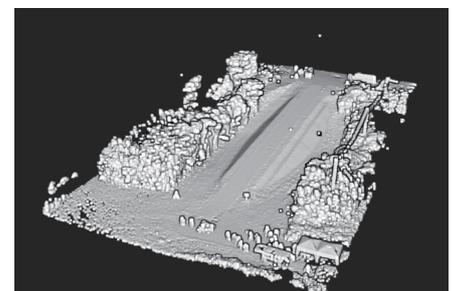
## 平面・横断図と点群を融合し 現場理解を深化

点群や路線に図面を配置し、設計と現場の整合を直感的に比較・確認。



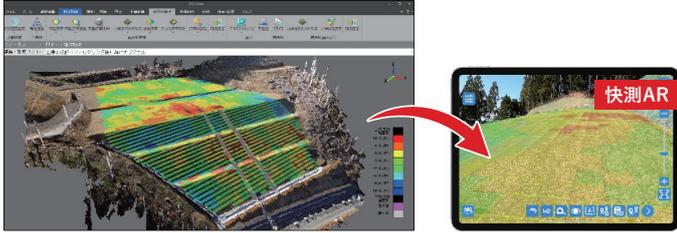
## 陰影効果で立体感を強調し 地形の凹凸を瞬時に把握

光と影のコントラストで奥行きを与え、現場の微細な形状までリアルに再現。



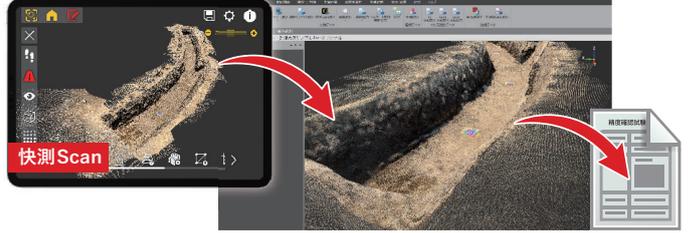
## 現場に3Dモデルやヒートマップを投影 （「快測AR」連携）

グリッドデータの評価結果や数値を現実空間に重ねて表示。視覚的な判断により、監督検査の時間を大幅に短縮します。



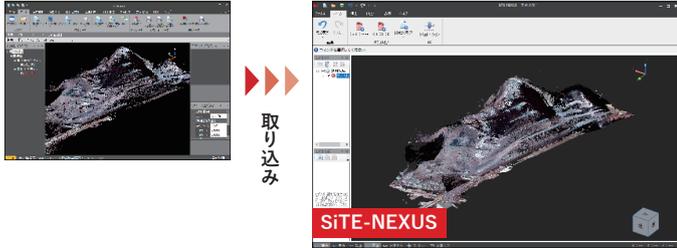
## 点群の座標変換から帳票作成まで自動化 （「快測Scan」連携）

「KSデータバンク」から点群と座標を一括取込。面倒な位置合わせが不要で、精度確認報告書も出力可能です。



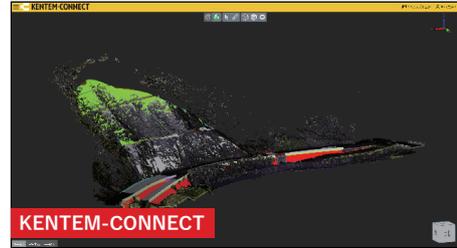
## リアルなシミュレーション環境を構築 （「SiTE-NEXUS」連携）

データが「SiTE-NEXUS」とスムーズに連携。統合モデルとしてシミュレーションやレビューに活用可能です。



## 点群と設計をクラウドで一元化 （「KENTEM-CONNECT」連携）

現況点群と完成イメージを統合表示し、関係者間でのスムーズな情報共有を実現します。



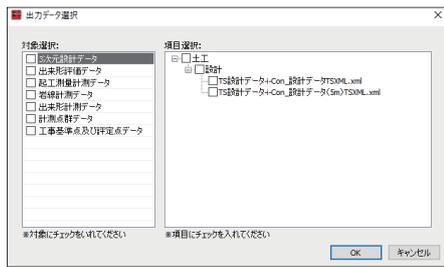
## 点群や評価結果を誰でも閲覧・計測可能な ビューア出力

ビューアで、データの確認や距離・面積計測が手軽に行えます。協議や照査の場での合意形成を強力に支援します。



## 電子納品に必要な全データを一括出力し、 煩雑な納品準備を解決

3次元設計データから出来形評価結果まで、提出に必要なファイルを漏れなく出力します。



## 様々なファイルフォーマットに対応

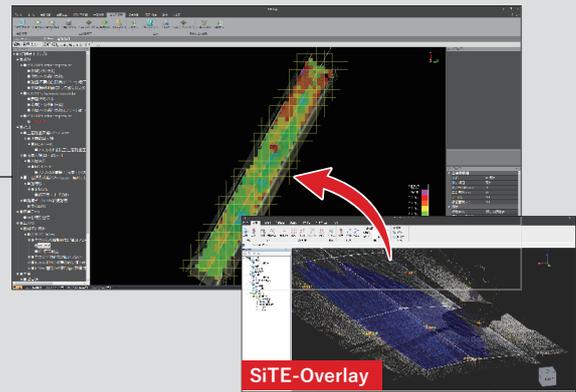
CSV形式やTXT形式の点群ファイルはもちろん、LAS形式やCL3・CLR形式のスキャナーファイルの取り込みにも対応しています。

取り込み可能なファイル		出力可能なファイル	
点群データ	las / txt / csv / xyz	点群データ	las / txt / csv
座標データ	sim / csv / txt	座標データ	sim / csv
スキャナーデータ	cl3 / clr / pts	画像データ	bmp
3D設計・路線データ	xml / fld	図面データ	dwg / dxf
画像データ	bmp	3D設計・路線データ	xml / fld
図面データ	dwg / dxf	gltf (glb) ファイル	glb
		SiTE-Scope 出来形ファイル	kspd
		SiTE-Scope 平面路線データ	fld
		SiTE-Scope ビューアデータ	exe
		SiTE-NEXUS 点群ファイル	nxxpc
		KENTEM-CONNECT 点群ファイル	nxxpc
		快測AR ファイル	ksar

有償オプション

## SiTE-Scope ICT オプション 1 (舗装工)

点群データと設計データを活用した各層ごとの厚さや標高較差による面管理に対応し、i-Constructionの『ICT舗装工』における出来形管理(計算・比較)を実現します。また、点群からの平坦性の計算にも対応しています。



SiTE-Overlay

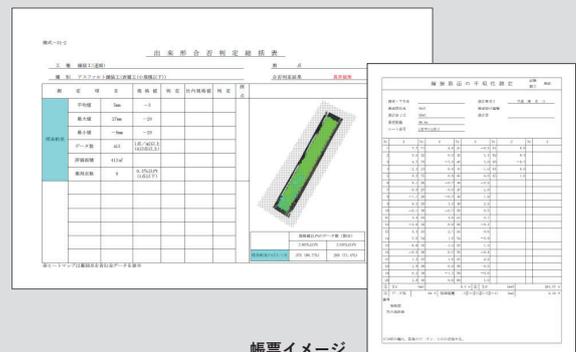
- 『ICT舗装工』に関する要領・基準に対応

- 各層ごとの厚さあるいは標高較差による面管理に対応

- 点群を高速処理

- 「SiTE-Overlay」と連携

「SiTE-Overlay」で作成した3次元設計データと計測点群データを基に、出来形評価の集計とヒートマップ表示データを作成。



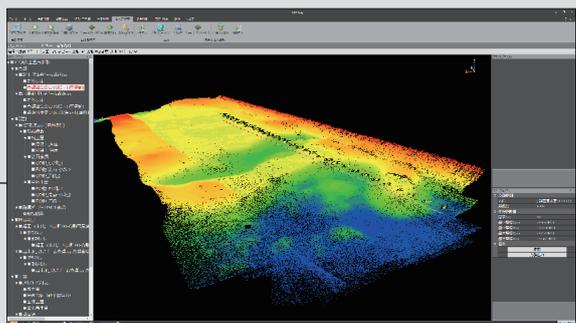
帳票イメージ

※「SiTE-Scope ICT オプション 1 (舗装工)」は、「SiTE-Scope」の有償オプションソフトです。使用には、「SiTE-Scope」が必要です。

有償オプション

## SiTE-Scope ICT オプション 2 (港湾浚渫工)

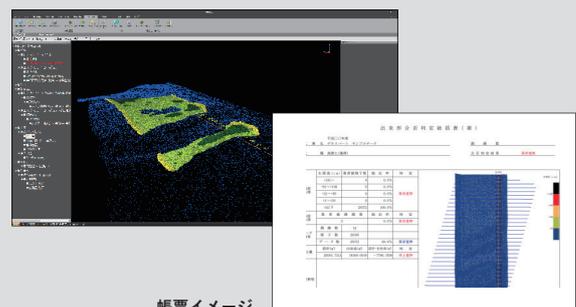
マルチビーム測量等による点群データと設計データから、底面及び法面の水深差で出来形の良否判定が可能です。i-Constructionの『ICT港湾浚渫工』における出来形管理(計算・比較)を実現します。



- 『ICT港湾浚渫工』に関する要領・基準に対応

- TIN分割法及びプリズモイダル法による3次元数量算出に対応

- 底面及び法面の水深差による面管理に対応



帳票イメージ

※「SiTE-Scope ICT オプション 2 (港湾浚渫工)」は、「SiTE-Scope」の有償オプションソフトです。使用には、「SiTE-Scope」が必要です。



INNOSITE

サイトストラクチャー

SITE-STRUCTURE



IFC検定(土木基本IFC検定2022)で、  
入力・出力の認証を取得しています。

<https://www.building-smart.or.jp/ifcc/software.html>

## 直感的な操作で 土木構造物をかんたんモデリング

2次元設計図面を活用して簡単なステップで3Dモデルを作成。シンプルな操作性ですぐに習得でき、現場測量からBIM/CIMまで幅広く活用できる3D CADです。



設計図面(2次元図面)を  
活用したモデリング

設計図書として提供される2次元図面から、効率的に3Dモデルを作成できる3D CADです。



直感的で  
わかりやすい操作性

起動してすぐに3Dモデルを作成でき、簡単に覚えられる操作体系でスムーズにモデリングできます。



多様なソフトとの  
データ交換

多様なファイル形式の入出力に対応しており、他社システムとのデータ交換も円滑に行えます。

### 1→2→3次元の簡単ステップで3Dモデルを作成

設計図面を取り込み、図面の線データをもとに面を作成。さらに面に厚みを加えることで、ソリッドモデルが完成します。シンプルな操作で習得も早いため、3Dモデルを効率的に作成できます。

線データ(1次元)



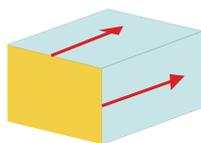
面データ(2次元)



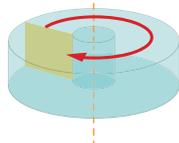
面に  
厚みを付ける

ソリッドモデル(3次元)

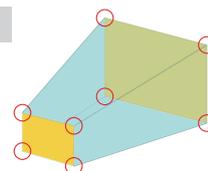
押し出す



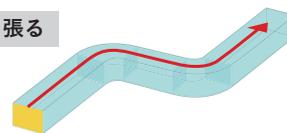
回す



繋げる



引っ張る

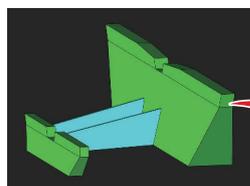
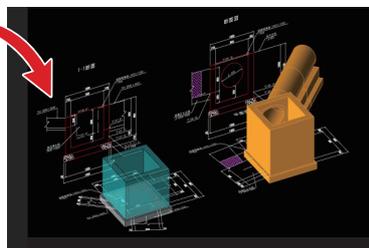


### 2次元図面を活用したモデリング

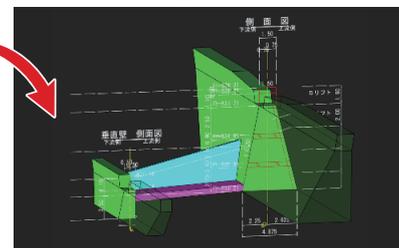
設計図書として提供される2次元図面を立体的に配置し、仕上がりをイメージしながらモデリングを進められます。図面と重ねて表示することで、各図面の整合確認も容易に行えます。



図面から3Dモデルができあがる



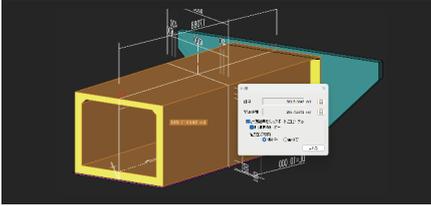
図面と3Dモデルの整合を確認



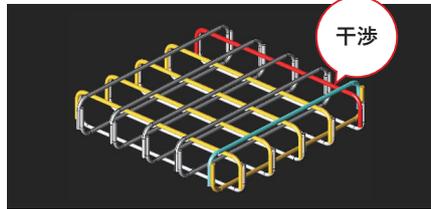
## ソリッドモデルを効率的に編集

BIM/CIM対象工事で設計図書として3Dモデルを受領した場合に、受領したモデルを閲覧・計測するほかに、必要に応じて効率的に編集や修正することができます。

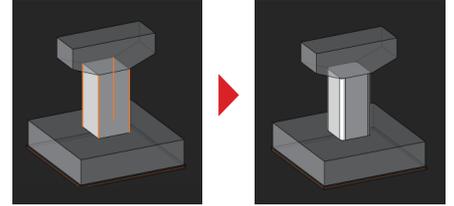
計測（距離・面積・体積・角度）



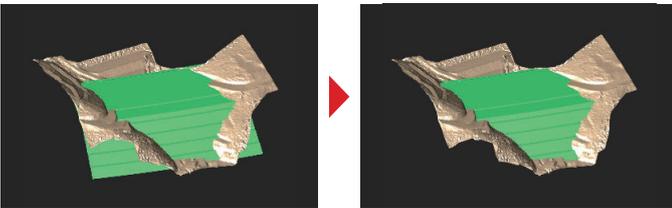
干渉チェック



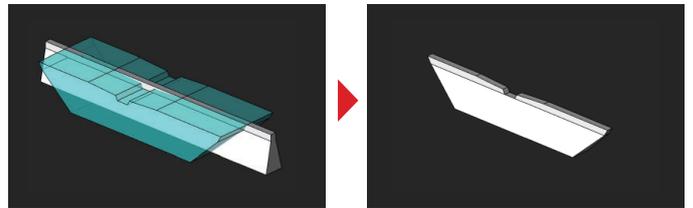
面取り / フィレット



モデルの分割



ブーリアン演算（合成・抽出・切抜）



## 多様なファイル形式の入出力に対応

土木基本IFC検定2022に対応したIFCファイルをはじめ、発注者や工事関係者へのデータ交換に利用するLandXML、HTML、3DPDF、DWG/DXF形式、3Dプリンターへ出力するためのOBJ、STL形式など、多様なファイル出力に対応しています。また、「快測ナビ」や「快測AR」へデータを出し、現場のモバイル端末で3Dデータを活用することができます。



「快測ナビ」の  
活用事例動画を公開中



「快測AR」の  
活用事例動画を公開中



ファイル形式	入力	出力
SiTE-STRUCTURE ファイル (KSTR 形式)	●	●
LandXML ファイル (XML 形式)	●	●
DWG ファイル (DWG 形式)	●	●
DXF ファイル (DXF 形式)	●	●
IFC ファイル (IFC 形式)	●	●
RVT ファイル (RVT 形式)	●	-
RFA ファイル (RFA 形式)	●	-
STL ファイル (STL 形式)	●	●
SFC ファイル (SFC 形式)	●	-
P21 ファイル (P21 形式)	●	-

ファイル形式	入力	出力
HTML ファイル (HTML 形式)	-	●
OBJ ファイル (OBJ 形式)	-	●
PDF ファイル (PDF 形式)	-	●
SKP ファイル (SKP 形式)	●	-
GLB ファイル (GLB 形式)	●	●
LAS ファイル (LAS 形式)	●	-
快測ナビファイル (KSSX 形式)	-	●
快測 AR ファイル (KSAR 形式)	-	●



INNOSiTE

サイトネクサス

SITE-NEXUS

モデルの『活用』で現場が変わる  
多彩な3Dデータを統合！

様々な形式のデータを統合し、BIM/CIMモデルを簡単に作成できる統合モデル作成・シミュレーションソフトです。施工イメージをリアルに再現できるため、シミュレーションや説明会でも活用できます。



BIM/CIMモデルを  
簡単作成

INNOSiTEシリーズのデータはもちろん、点群データや3Dモデルの汎用形式データを取り込んで、BIM/CIMモデルを簡単に作成することが可能です。



施工前に  
現場をイメージ

3Dイラスト配置、シーン、4Dシミュレーション、アニメーションなど多彩なシミュレーション機能を搭載。施工前に現場をリアルにイメージできます。

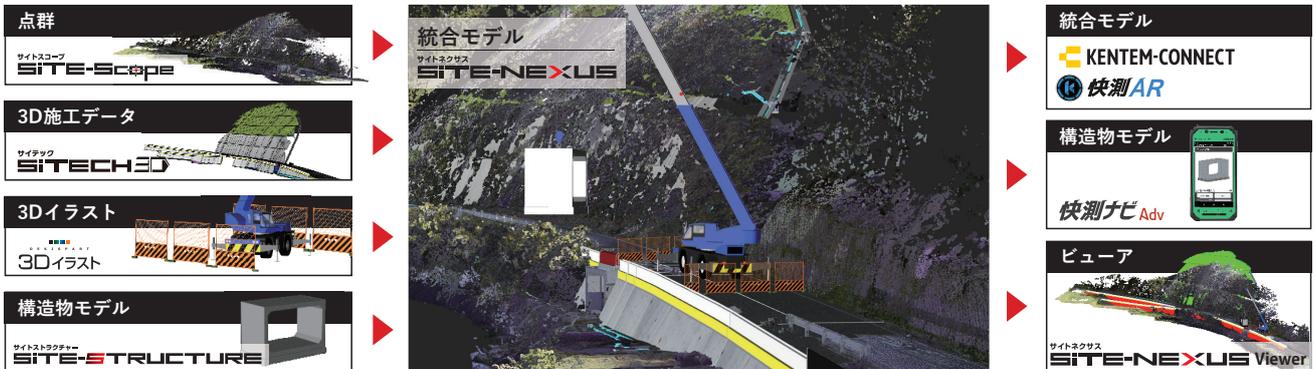


アプリ連携でBIM/CIM  
モデルを普段使い

BIM/CIMモデルを「快測AR」「快測ナビAdv」「KENTEM-CONNECT」へデータ出力し、現場での見える化や測量などで普段使いすることが可能です。

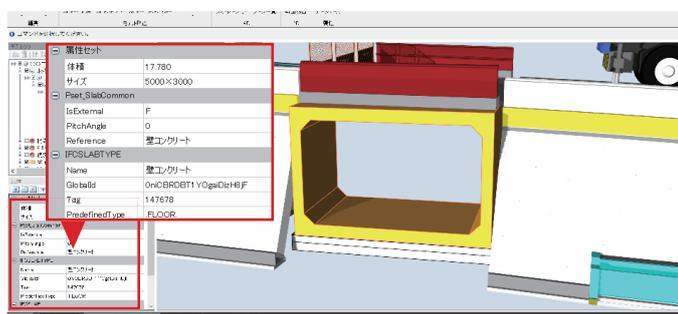
各種シミュレーションやレビュー機能を用いて施工に活用

「SITE-NEXUS」は各種3Dデータを統合し、BIM/CIMモデルを簡単に作成できます。作成したモデルは「快測AR」で現場での施工シミュレーションに活用したり、「快測ナビ」と連携して測量にも活用できます。



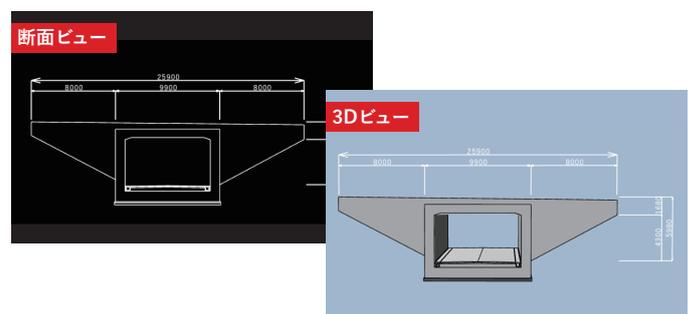
属性情報を柔軟に管理・出力

IFCデータの属性を表示・編集でき、必要な情報を追加して出力することも可能です。



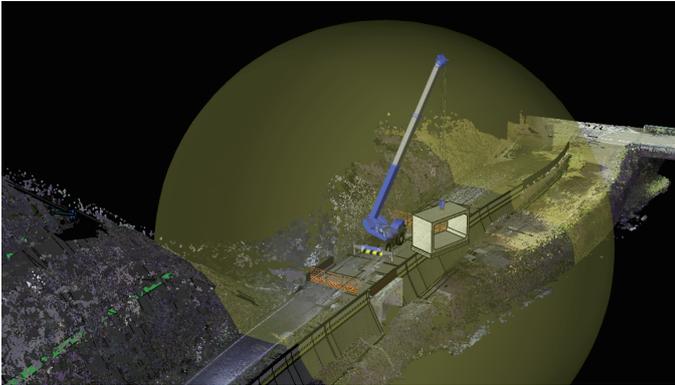
2次元図面との整合性確認を支援

BIM/CIMモデルから切り出した断面に各種寸法、コメント、引出線などの注釈情報を付与することが可能です。



### 3Dイラストを動かしてシミュレーション

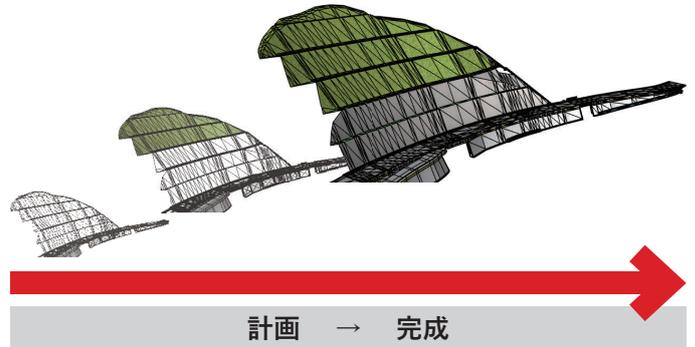
3Dイラストを配置して動かし、重機では作業半径を表示することで、安全性を確認するシミュレーションが行えます。



### 時間軸に沿った施工イメージの共有・保存

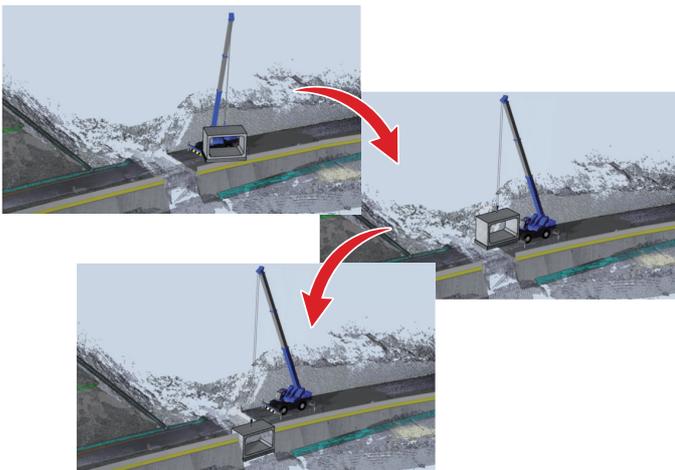
BIM/CIMモデルに工程を連携し、時間軸で施工イメージを再現。動画として保存でき打ち合わせや共有に活用できます。

※デキスパート「工程管理システム」のデータ取り込みも可能です。



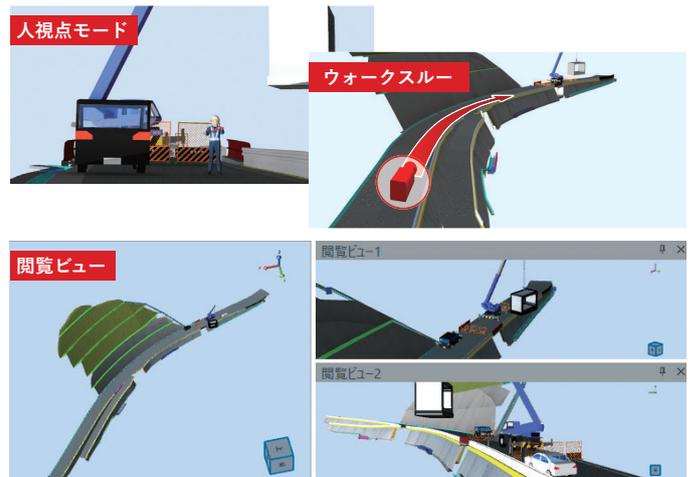
### アニメーションで現場の流れを視覚的に表現

3Dイラストやモデルの動きを設定し、工事現場をリアルに再現できます。



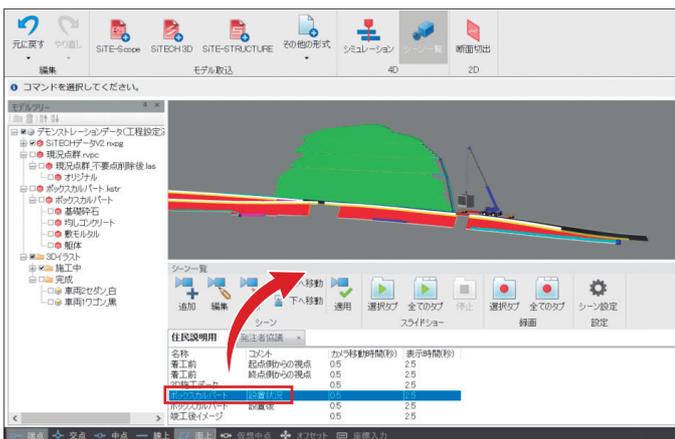
### さまざまな視点でモデルを体感・共有

人視点やウォークスルー機能で現場を再現。複数の視点からモデルを確認できます。



### 表示状態やカメラ位置を保存して活用

モデルの表示やカメラ位置を保存し、説明会や協議での提案に活用できます。スライドショー再生や動画保存も可能です。



#### 無償ビューア

### SiTE-NEXUS Viewer

作成したBIM/CIMモデルデータは、Viewer出力することで、インストール不要で誰でも閲覧できます。

4Dシミュレーションや計測機能も搭載



インストール済みのPC



インストールされていないPC

「SiTE-NEXUS Viewer」は、KENTEMホームページから無償でダウンロードできます。

<https://www.kentem.jp/product-service/sitenexus/viewer/>

※インストール不要で動作するビューアを「SiTE-NEXUS」から出力も可能。



# INNOSiTE

## サイトオーバーレイ

# SITE-Overlay

### 点群データを活用し高精度な切削オーバーレイ設計を実現

既設路面の点群を活用し、高精度な切削オーバーレイ設計を実現する3次元データ作成ソフト。線形抽出やプレビュー・ガイド線機能で縦横断設計を強力に支援。ICT舗装工から従来工事まで対応し、修繕プロセスを革新します。



インフラを守る力は  
数から『質』へ

急増する道路ストックの老朽化と労働力不足に対応。ICTで高効率な維持修繕モデルを確立し、建設業界の持続可能な未来を支えます。



経験に頼る  
施工からの脱却

職人の『経験と勘』に頼る従来の修繕を刷新。3次元点群で現況を正確に把握し、属人化を防いで誰でも高精度な品質を確保します。



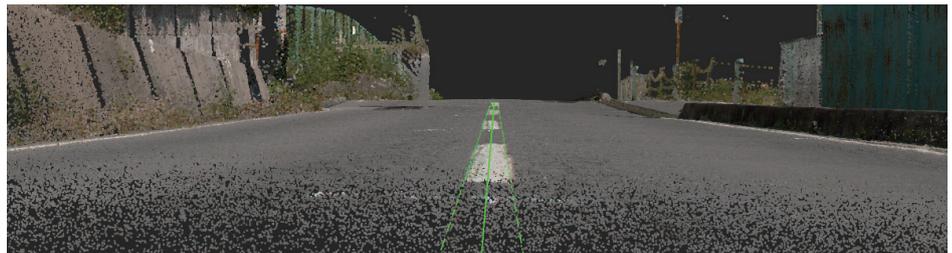
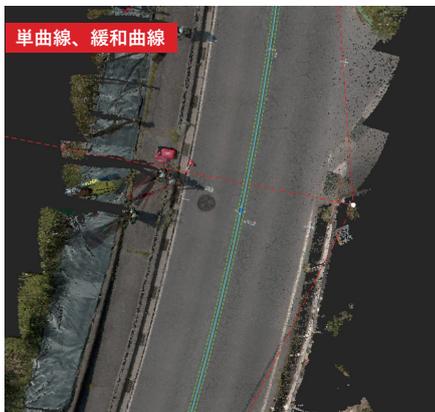
点群 × ICT 舗装修繕で  
全工程を一元管理

複雑な現況合わせが必須のICT舗装修繕で、データを一元管理して活用することで3次元設計の内製化を実現し、現場全体の生産性を飛躍的に高めます。

### 点群から線形データを作成

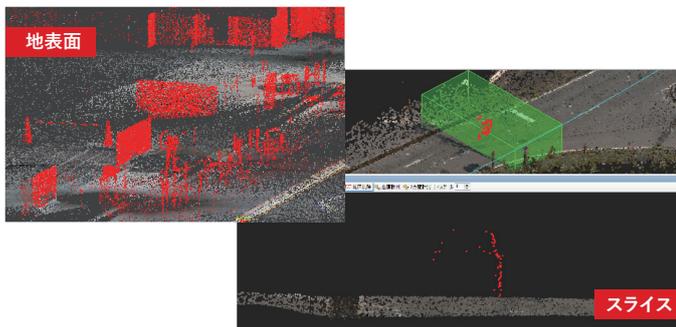
特許出願中

点群データから道路中心線や線形基準線を登録し、高精度な切削オーバーレイ設計の基準を作成。単曲線・緩和曲線の連続設定やプレビュー調整により、現況に即した滑らかで整合性の高い線形シミュレーションが可能です。



### 不要点削除で既設路面を確実に抽出

不要点の削除や密度変更、地表面機能で既設路面データを抽出。スライス機能を併用し、詳細な不要点削除が行えます。



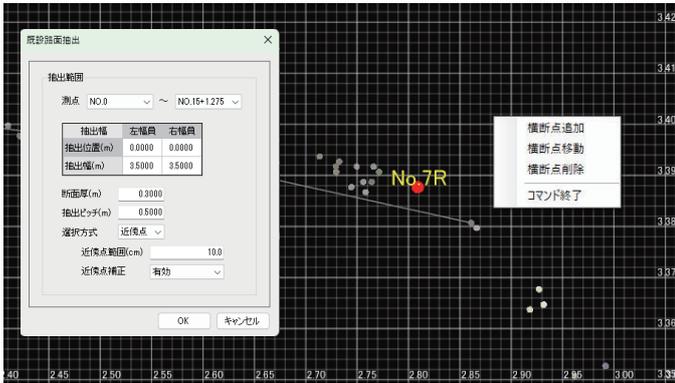
### 線形データから効率的に施工範囲を作成

線形データを基に施工範囲を設定。左右幅や変化点を柔軟に編集でき、直感的なマウス操作で正確な範囲を作成します。



## 点群データを活かして既設路面データを抽出

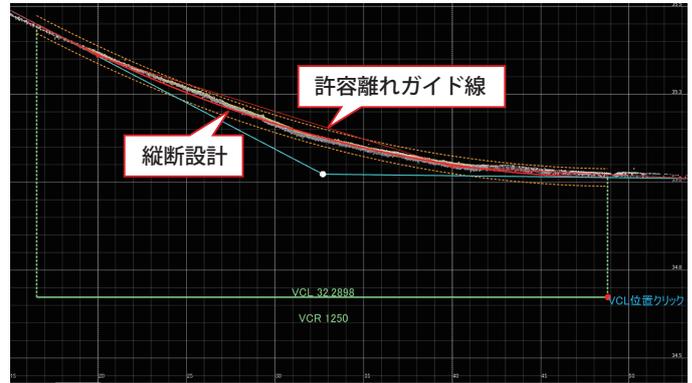
条件指定や「快測ナビ」で計測した座標値から、線形を基にした横断点を正確に抽出。高精度な既設路面データを作成します。



レベル入力、距離・比高入力にも対応

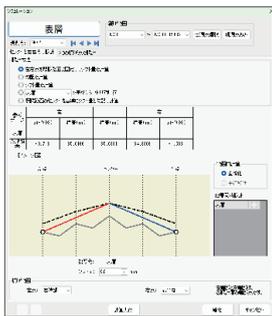
## ガイド線やプレビューで縦断設計をアシスト

平面路線に沿って縦断点群を抽出。点群からの許容離れガイドやVCLプレビューを活用し、滑らかな縦断設計を実現します。



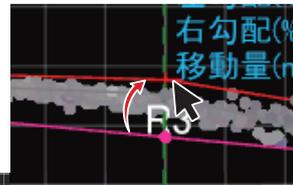
## イメージ図を見ながら横断設計をシミュレート

条件に合わせた柔軟な横断設計シミュレーションとマウス操作で微調整。現場に即したデータ作成がスムーズに行えます。



現場条件を考慮した設計手法を検討できる

マウス操作で高さを変更

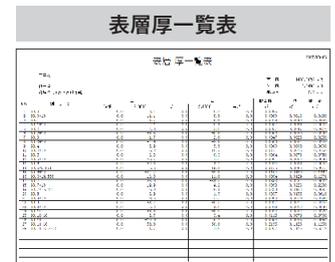
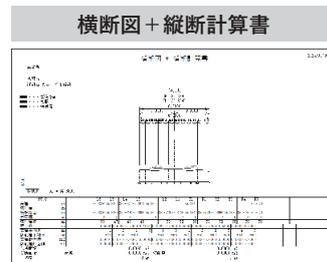


## 豊富な帳票出力

様々な帳票を出力でき、内容のカスタマイズやExcelへの出力にも対応しています。

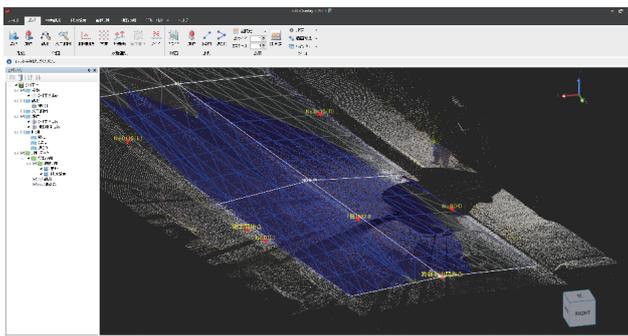
**帳票出力**

- 面積積算書
- 横断面・横断計算書
- 層厚一覧表
- 横断施工管理表
- 標高一覧表
- 縦断計算結果一覧表
- 縦断曲線要素等



## システム連携でヒートマップ作成

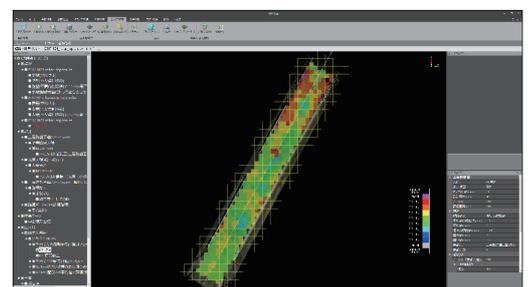
3次元設計データと計測点群を基に、「SiTE-Scope」でi-Construction対応の出来形評価やヒートマップ表示が可能。各層ごとの厚さや標高較差による面管理に対応し、ICT舗装工における確実な出来形管理を実現します。



- 3次元設計データ
- 点群データ 等



### SiTE-Scope ICT オプション 1 (舗装工)



※「SiTE-Scope ICT オプション 1 (舗装工)」は、「SiTE-Scope」の有償オプションソフトです。使用には、「SiTE-Scope」および「SiTE-Scope ICT オプション 1 (舗装工)」が必要です。

■ライセンス認証

- ・INNOStE シリーズのライセンス認証は、『ネット認証』が標準です。
- ・USB プロテクターによる『プロテクター認証』は、別途 USB プロテクターオプションが必要となります。
- ・USB プロテクターオプションは、「SITECH 3D」「SITE-Scope (ICT オプションを含む)」のみ対応しています。
- ・『プロテクター認証』で ICT オプションをご利用いただく場合は、「SITE-Scope」の USB プロテクターオプションと同じ数のご購入が必要です。
- ・複数ライセンスを所有またはご購入される場合、『ネット認証』と『プロテクター認証』の併用はできません。
- ・『プロテクター認証』から『ネット認証』への変更は、事務手数料がかかります。あらかじめご了承ください。

■製品仕様

- ・PC1台につき、1ライセンスとなります。
- ・操作（起動・出力含む）を行うには、『ネット認証』または『プロテクター認証』されている必要があります。認証されていない場合は、起動・操作・出力など全ての操作を行うことはできません。

サポートサービス

■標準サポート（無償）

よくあるご質問 (FAQ)

よくあるご質問を FAQ 形式でご確認いただけます。キーワード検索や、スマートフォンに対応した解説動画もあります。



例：「SITECH 3D」

- ・活用編 - データ作成（基本操作の流れ）
- ・断面が変化するポイントの測点を作成したい ... など



PDFマニュアル

ソフトウェアの基本操作マニュアル (PDF) を、いつでもダウンロードできます。

■保守会員サービス

種別	サービス内容	保守会員	保守会員に未加入のお客様
		●	—
オフライン	電話サポート（フリーダイヤル）のご利用 ※必要に応じてリモートサポートもご利用いただけます。	●	—
	HDD 破損などによるネット認証の復旧（ライセンス強制解除）	1ライセンスあたり 年1回無料	担当営業まで お問い合わせください
	プロテクターの破損交換（お持ちの方のみ）	年1回無料	1回 ¥25,000(税抜)
オンライン	メールマガジンなどの各種情報のご提供	●	—
	自動アップデートの利用	●	—
	最新プログラムのダウンロード	●	—

保守会員特典

総合防災アプリ

「クロスゼロ for ビジネス」のすべてのプランを保守会員価格でご利用いただけます。

■その他の関連サービス

データ作成代行



ICT 活用の各種シーンにおけるデータの作成を代行します。画像解析や3次元設計データ作成、また港湾浚渫のヒートマップ作成に至るまで、経験豊富なオペレーターが正確なデータを作成します。

サービス  
プラン

- 普段使い3D施工用データ
- 3D構造物モデルデータ / 4Dシミュレーション
- 画像解析 / 3次元点群データ
- 土量集計 ● 3次元出来形管理 ● TS出来形設計

教育サービス

CONSTRUCTION SCHOOL



『動画で学ぶ施工の知識』と『検定で学ぶ建設業の基礎』の、2種類のeラーニングコンテンツで、建設業に必要な知識を効率的に習得できます。ICT施工のコンテンツもご用意しています。

研修サービス

Training & Education



社内講習会や新人研修、3D施工データ作成研修、3D測量研修など、ご要望にあわせた内容で研修を行うサービスです。

●本カタログに記載されている金額は、すべて税抜価格です。●Microsoft, Windows, DirectX, Internet Explorer, Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。●Google Earth は、Google LLC の商標です。●OpenGL は、Silicon Graphics, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。●Intel, Intel Core は、Intel Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。●その他の社名および製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。●「i-Construction」は国土技術政策総合研究所の登録商標です。●記載された仕様は予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

■開発元



問合せ先 株式会社アイティエス 札幌事業所  
〒064-0925  
札幌市中央区南 25 条西 12 丁目 3-23  
TEL : 011-520-6800 FAX : 011-520-6803  
https://its-square.com



株式会社建設システム

本社 〒417-0862 静岡県富士市石坂312-1

総合案内窓口

0570-200-787

※音声ガイダンスが流れたら、「1」を押してください。

www.kentem.jp

全国17拠点から  
万全のサポート!



受付時間

9:00-12:00 / 13:00-17:00  
月曜日～金曜日(祝日除く)

2025年12月作成 (KS203-22)